

平成29年度第1回小金井市飼い主のいない猫対策推進協議会  
会議録（要約版）

1 開会

2 委嘱状交付

副市長より、委嘱状の交付が各委員に向けて行われた。

3 委員自己紹介

各委員の自己紹介を行った。

4 事務局紹介

事務局の紹介を行った。

5 会長互選

後藤委員の推薦があり、全委員の承認を得た。推薦理由については、多摩地域猫連絡協議会の代表や、地域猫のセミナーの講師を務めており、本協議会の会長に適任だと考えたため。

6 副会長互選

木村委員より推薦があり、全委員の承認を得た。

7 小金井市飼い主のいない猫対策推進協議会の役割について

事務局より、小金井市の附属機関の会議における原則、及び本協議会の位置付けについての説明の後、本協議会の役割について説明が行われた。

本協議会は、小金井市飼い主のいない猫対策推進協議会設置要綱第2条に規定されており、中でも、飼い主のいない猫対策の取組の効果等についての検証・評価をすることが最も大きな役割となっている。

なお、本機関はあくまで協議会であるため、協議した内容が直ちに市の意思決定となる場ではないが、市は意見を真摯に受け止め、市が飼い主のいない猫対策を推進していく上で参考とさせていただくものとする。

8 小金井市の飼い主のいない猫対策の現状について

市では、市民から飼い主のいない猫による、糞尿による悪臭被害や、鳴き声による騒音被害等の相談を受けてきた。そのため、平成28年度より、飼い主のいない猫対策として、地域猫活動を開始した。

本年度からは、東京都福祉保健局の「医療保険政策市町村包括補助事業」の対象事業となった「飼い主のいない猫対策緊急促進事業」（上限1千万円、補助率10/10）を活用して本事業に係る予算を確保し、市としての不妊去勢手術のための補助制度を創設した。

今後は、市の課題である、地域住民へ地域猫活動の理解と協力を求めるべく、広報活動等を通して、対策を講じていくものとする。

## 9 議題

### (1) 協議会の年間開催回数について

概ね4か月に一回の年3回行うこととなった。

### (2) 協議会の議題について

市として抱えている課題の一つである、地域猫活動において地域住民の参加をどう促していくかについて、事務局としては議題とさせていただきたいが、委員より、協議会で取り扱いたい内容について要望があれば、それも含めて検討していく。

### (3) その他

特になし

## 10 次回協議会の日程について

11月後半を予定する。

## 11 その他

特になし